

令和4年9月28日

保護者様

## 令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果・課題・改善について

和木町立和木小学校

本年4月19日（火）に第6学年が実施した「全国学力・学習状況調査」の結果について、子どもたちの学習意欲・学習環境・生活習慣のアンケートの結果と合わせて多面的な分析を行いました。

ここに、結果・課題・改善等についてお知らせいたします。

なお、調査結果については、本調査により測定できるのは学力の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえて分析しております。

今後は、調査結果の分析を日々の授業に適切に反映させ、学習指導等の改善に向けて計画的に取り組んでまいります。その際には、調査対象の学年や教科だけでなく、全学年、全教科等を対象として、学校の教育活動全体に渡って、課題の克服と指導の改善に向けた取組を行います。

### 1 結果の概要及び課題

国語	<p>○全国平均をやや上回っている。山口県平均をやや上回っている。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・話し言葉と書き言葉の違いを理解することができる。</li><li>・漢字を正しく覚え、文章の中で適切に使うことができる。</li><li>・人物像や物語の全体像を具体的に想像することに課題がある。</li><li>・文章に対する感想や意見を伝え合い、文章のよいところを見つけることに課題がある。</li></ul>
算数	<p>○全国平均をやや下回っている。山口県平均をやや下回っている。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・整数の乗法の計算や最小公倍数を求めることができる。</li><li>・目的に応じて円グラフを選択し、必要な情報を読み取ることができる。</li><li>・数量の求め方と答え方を式や言葉を用いて記述することに課題がある。</li><li>・正三角形の意味や性質を基に、正三角形の構成の仕方について考察し、言葉と数を用いて記述することに課題がある。</li></ul>
理科	<p>○全国平均を少し下回っている。山口県平均を少し下回っている。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことができる。</li><li>・実験機器等の正しい扱い方を理解している。</li><li>・情報を基に、問題に対するまとめを検討して、改善し、自分の考えをもち、その内容を記述することに課題がある。</li><li>・昆虫の体のつくりを理解することに課題がある。</li></ul>
質問紙 児童アンケート	<ul style="list-style-type: none"><li>○自分にはよいところがある、将来の夢や目標をもっている児童の割合が高い。</li><li>○自分と違う意見について考えることが楽しいと思っている。</li><li>●自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている、難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している児童の割合が低い。</li><li>●平日（月～金曜日）、1日当たりに携帯電話やスマートフォンで SNS や動画視聴などをする時間は、全国平均より長い傾向にある。</li></ul>

## 2 今後の改善について

### 〈国語〉

- 引き続き文法等、言葉の理解と定着をめざして、タブレット PC やプリントでの反復学習等を取り入れながら指導を継続します。
- 条件設定（○○字以内、○○という言葉を入れて、○○の考えがわかるように等）した文章を書く機会や文章の効果的な表現方法について考えていくような機会を設定していきます。
- 物語の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えて、内容を理解することができるように、系統的に指導していきます。

### 〈算数〉

- 各学年で身に付けなければならないことを明確にし、特に次のような内容の確実な定着をめざします。
  - ・平面図形・立体図形の特徴の定義や性質の理解
  - ・図形の性質を利用した面積や体積の求め方
  - ・目的に応じてデータを収集、分類整理し、結果の適切な表現
- タブレット PC やプリント等での反復・継続学習の充実により、計算力など算数における技能の確実な定着を引き続き図っていきます。
- 図形の意味や性質を基に、作図の仕方を考えたり、筋道を立てて説明したりすることができるような授業を展開していきます。

### 〈理科〉

- 事象との出会い→気付き・疑問→問題把握→予想→観察・実験計画→観察・実験の実施→結果処理→結論→発信の流れを大切に、何のために実験をし、結果から何がわかるのかを理科的な視点から捉えられるようにします。
- タブレット PC やプリント等での学年を超えた反復練習を行い、基礎的・基本的な内容の定着を図っていきます。

### 〈教科等全般について〉

- 引き続き、基礎的・基本的な知識・技能の習得とともに、それらを活用することができるよう、思考力や判断力、表現力の育成をめざして、授業改善を図っていきます。
- 毎時間、学習のめあてを明確にし、タブレット PC を含む ICT を積極的に活用し、「わかる」「できる」喜びを実感できるような授業づくりに努めます。
- 学習場面や状況に応じて、ペア学習やグループ学習を取り入れ、学び合い深まりのある授業づくりに努めるとともに、自己の学習活動を丁寧に振り返り、共有することで、伝え合う力の育成をめざします。
- 「家庭学習の手引き」をもとに、自主学習など主体的な学習を行えるように働きかけ、家庭と連携して家庭学習の習慣化を図っていきます。
- 見直しを意識させ、最後まであきらめず回答しようとする意欲を高める工夫をします。

### 〈生活全般について〉

- 教育活動において地域との連携を大切にし、様々な体験を取り入れ、学習を深めていきます。
- キャリア教育の視点から、人との関わりや社会の一員である事への意識をもたせ、主体的に課題を解決していくことのできるような取組を推進していきます。
- 家庭との連携をとりながら「いこいの日」や「和木学園勉強週間」等の機会を大事にしてメディアコントロールについて呼びかけ、家庭での読書習慣や望ましい生活習慣の形成を図っていきます。